

研究課題名	自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、およびオーバーラップ症候群における血漿メタボローム解析の関連性の研究
研究期間	2025 年 11 月 28 日～2031 年 3 月 31 日
研究の対象	実施許可日～2030 年 3 月の間に広島大学病院消化器内科で自己免疫性肝炎(AIH)、原発性胆汁性胆管炎(PBC)、AIH/PBC オーバーラップ症候群と診断された方のうち、先行研究 E2012-0726「消化器疾患の研究のためのデータベース登録」で採取した残余検体（血液）がある方
研究の目的・方法	<p>研究目的： AIH および PBC 患者の血漿メタボロームを解析し、病態解明と早期診断・治療評価に有用なバイオマーカーを探索することです。</p> <p>研究の方法： 研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、血液検査結果や画像所見について参照します。ご参加いただいた E2012-0726「消化器疾患の研究のためのデータベース登録」の研究にて提供いただいた血液の残余分を使用して、血漿メタボローム解析をします。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報： 年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果等</p> <p>試料： 血液(血漿)</p> <p>試料・情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学 教授 岡 志郎</p>
利用または提供を開始する予定日	2025 年 11 月 28 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学 教授 岡志郎</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 消化器内科

担当者：田中裕輔、三木大樹

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5465